



本校は、2009年に西日本初の国際バカロレア（IB）DP認定を受けた一条校で、生徒はグローバル社会のリーダーを目指し、学内外で様々な活動に取り組みます。

## 高2アメリカ西海岸&屋久島 2グループに分かれて修学旅行

### 《アメリカ西海岸》

天候にも恵まれました。気候や食事など、異文化に戸惑いながらも、日本では得られない経験を存分に楽しんだようです。この経験が、彼らの将来に役立ってくれることを願います。



スタンフォード大講義棟の前で



### 《屋久島》

「365日雨が降る」と言われる屋久島ですが、現地の方から「皆さんは運がいい」とおっしゃっていただくほど天候に恵まれた旅となりました。大自然に囲まれた生活は、日々慌しく生きる生徒にとって癒しの時間となったことでしょう。

エンゼルススタジアムの  
エントランスで集合写真



屋久島でのシュノーケリング体験



シリコンバレーの  
インテル  
ミュージアムにて



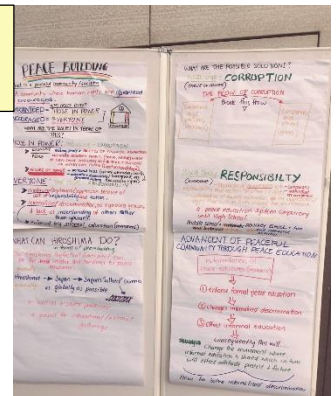
9kmのトレッキングを  
経て屋久島縄文杉へ



## 第4回広島ジュニア国際フォーラムへ本校から4名が選出

今年のテーマは「平和な世界の実現に向け私たちができること」でした。参加者は世界16カ国から集まった海外在住の外国籍高校生、日本に留学している15カ国の外国人高校生、日本人高校生は県外から参加した10人を含む49人、そして大学に留学している外国人6名で総勢86人でした。初日の午前中は平和記念資料館の見学をし、被爆された方の原爆体験を英語で聴きました。そして午後は外務省の方やユニタールの局長がプレゼンテーションしてくださいました。二日目は最終日に発表した広島宣言の草案作りをしました。三日目は宮島訪問や広島レクチャーの見学、広島宣言の確定をしました。最終日は行動宣言を作成し、午後は広島宣言発表および報告会を一般公開で行いました。

湯崎広島県知事と  
高1末松くん（右）  
と松村くん（左）



英語でのディスカッションを  
ポスターにしました。

### 《参加した末松くんのコメント》

生活している環境や文化が違って、一つのこと、膝を交えて真剣に取り組んだ結果、素晴らしい仲間を作ることができることを経験しました。

改修中の宮島  
大鳥居の前で



広島宣言」の草案作り

## 《3月の国内予選優勝に続いて》

### 高校生対象の英語で取り組む国際競技

The Global Enterprise Challengeの **世界大会**

## Global Youth Entrepreneurship Challenge

# 世界大会優勝！11か国20チームの頂点に

## ～海洋ゴミ問題解決のための革新的事業提案～

5月27日、高校生を対象とした国際競技、The Global Enterprise Challenge (GEC)の世界大会に当たるGlobal Youth Entrepreneurship Challenge (GYEC)の結果発表があり、国内予選を1位通過していたAICJ高(広島)からの参加チームが優勝した。大会HPによると、今回挑戦した課題は、海のゴミや海岸のゴミを片付けるために利用可能な最新技術を用いた革新的事業計画をベンチャー資金提供者に提案するもので、事業として持続可能な形でどのように解決するかを問われた。参加者は3人以上8人以内でチームを結成し、その解決策を12時間の制限時間内に英語で2ページの事業プランと3分の動画プレゼンテーションにまとめて提出し、最終的に創造性・革新性、実現性、市場性、コミュニケーション能力などの点で総合的に評価・審査された。国内予選のGEC同様に、英語をツールとして使い、多様な視点で社会変革に取り組めるグローバル人材(チェンジメーカー)の育成を目的とした競技である。

今回の世界大会は5月12日に行われ、国内予選の上位3校を含む、11か国20チームが参加していた。日本以外の参加は、コロンビア、カナダ、ブラジル、インドネシア、イラン、モンゴル、フィリピン、韓国、スペイン、トルコから計17チームだった。

大会HPはこちら⇒



優勝チームの8名

### 【GECとは・・・】

高校生を対象とした12時間の国際競技で、青少年のイノベーションへの興味を喚起するために、16歳から18歳の高校生(高専生含む)を対象に英国スコットランドの行政機関である Careers Scotlandが試験的に始めて以来、参加国が連携して継続してきた国際競技で、NASA(米航空宇宙局)やWIPO(世界知的所有権機関)も支援してきた。日本は2004年から国内予選を行い、世界大会に毎年代表チームを送っている。(大会HPより)

## 恒例 夏休み小学生対象 理科実験教室 英会話教室開催



一緒にスライムを作るグリーン先生

毎年の恒例となっている小学生対象の夏イベントを今年も開催しました。暑い中、連日多くの児童の皆さん保護者の方々にお越しいただきました。理科実験教室では、以下の3つの実験を行いました。

- ①アンモニアの噴水実験
- ②大気圧を確かめる実験
- ③スライムを作る実験



実験の説明する菊池先生



大気圧を確かめる実験に使う空き缶を準備するマクグラス先生

英会話教室は本校の3名のネイティブ教員による4日間完結講座



パレンゾエラ先生の発音をみんなで繰り返します。



互いの自己紹介を練習中(シーソン先生)



チームで英語カルタ(デュラント先生)

